

オンライン対話を活用し、  
地域のつながりを守り、  
共に未来を考える  
新しい交流・活動の  
カタチを生み出そう

参加者  
募集

〈令和2年度〉

まちむら寄り添いファシリテーター養成講座

公開講座  
新型コロナウイルス感染症拡大、気候変動による大雨・台風被害や雪量減少など地域を揺るがす状況は、私たちの暮らしにも、地域の社会・経済にも大きな影響を与えています。課題を乗り越え、持続可能な地域を実現するにはどうしたらいいのか。正解の見えない問題に地域で協力して挑めるように、地域の人の思いを持ち寄り、共に考える対話が求められています。人と人の距離をあげることが心の距離をあげてしまうことにならないように、オンラインを活かした新しい交流・活動のカタチを生み出した人を応援する講座が始まります。

9/19

土

14:00 ~ 16:30

今、対話にできること  
持続可能な地域への  
ファシリテーターの役割



広石 拓司氏  
株式会社エンパブリック  
代表取締役



新雄太氏  
東京大学大学院  
工学系研究科特任助教

近所の再発見  
徒歩圏で協働する  
暮らしの豊かさ

変化と不確かさの中で、つながりを守り、  
持続可能な地域を実現していくには？

オンライン開催

受講料無料

定員100名

平成30年から本講座メイン講師を務める2人から、今求められる地域づくりの考え方、活動のヒントを紹介します。

◎事前登録制(登録者にアクセス方法を連絡します) ◎締切 9月17日(木) 当日参加できない方向けの動画配信も実施

【対象】長野県内の地域活動に携わる方、自治体・公民館職員、地域おこし協力隊、福祉、自治会の担い手、これからの地域づくりに参画したい方。(オンライン受講に慣れていない方は特設サイトからご相談ください)

本講座で学べること  
○地域を中長期的かつ多面的複合的な視点  
視座で捉える力  
○地域の方の思いに寄り添う聞き書きの技法  
○地域の課題を分析し、共に考える対話の技法  
(ファシリテーション)  
○地域でのオンライン対話の活用法、実践法  
○オンラインでの学びの進め方

連続講座

10/18 日  
第1回目

《実践を通して学び、共に考える連続講座》

新しい地域交流・活動のカタチの作り方

オンライン講座(全7回)

受講料無料

10/18(日)・11/4(水)・11/19(木)・12/6(日)・  
1月2月に各自実践・2/14(日)・3/6(土)

地域の暮らしに寄り添い、住民の方の声を聴いて地域課題を分析し、これからの地域に必要なことを考える対話の実施に必要な技法を学びます。

【対象】長野県内で地域づくり活動への実践を行える方

【定員40名】申込内容による選考あり 【締切 10月9日(金)】

〈主催〉長野県

長野県 企画振興部 地域振興課(担当:石川)

TEL: 026-235-7021 Mail: katsuryoku@pref.nagano.lg.jp

〈運営事務局〉株式会社エンパブリック(担当:高橋、矢部)

TEL: 03-6303-3195 Mail: info@empubliic.jp

講座の詳細、参加申込、お問い合わせ、参加方法の  
相談は特設ページ・運営事務局まで

nagano-machimura.net



# まちむら寄り添いファシリテーター養成講座とは

## 講座の目指している人材像

10年後、20年後に向けて持続可能な地域づくりを目指し、自分たちの地域の価値や可能性、課題を捉えなおし、住民が主体となった活動の芽を産み育てる「対話を通じた学びの場」を、地域住民の方々と共につくっていく方法を、座学と実践活動を組み合わせて学びます。第1期(平成30年度)、第2期(令和元年度)を通して69名が修了しています。

- ◎地域を中長期的かつ多面的・複合的な視点から捉え直し、地域の価値や可能性を地域住民が再発見する手助けができる人
- ◎対話や経験学習を通じた「学び」を促すことができる人
- ◎上記を通じて、持続可能な地域づくりに向けた住民主体の活動の芽を応援できる人

## 講座のオンライン開催について

- ◎今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため、講座をオンラインで開催します。オンラインでの講義に加え、講義動画の視聴、グループ・ツールを使っての受講生同士のやり取り、ファイル共有等を行いながら進めていきます。
- ◎講座内で行う地域での実践活動は、受講生が各自で電話やオンラインツール等も使って、地域の方のお話を伺う、住民の方に声をかけてのオンライン交流を行います。
- ◎オンライン受講の進め方、住民のオンライン活用のサポート方法は事務局も相談に乗りながら進めていきます。
- ◎連続講座に参加される方は、安定してネット接続できるパソコンで参加いただくことを推奨します。
- ◎新しい試みであり、講師、事務局も経験を活かして準備と運営に取組みますが、試行錯誤しながらの運営となることをご理解いただき、ご参画いただければと思います。

## 連続講座プログラム (全7回、定員40名) 申込締切:10月9日(金)

回数	日時	プログラム
第1回	10/18(日) 14:00 ~ 16:30	イントロダクション、地域課題分析・地域アセスメントの手法
第2回	11/4(水) 20:00 ~ 22:00	地域理解のためのインタビュー調査を企画する
第3回	11/19(木) 20:00 ~ 22:00	インタビュー実施の中間ふりかえり
第4回	12/6(日) 14:00 ~ 16:30	インタビューを踏まえての地域課題分析と場づくりの企画
第5回	1月・2月に各自実践	地域オンライン交流会の実践(各地域)
第6回	2/14(日) 14:00 ~ 16:30	オンライン交流のふりかえり
第7回	3/6(土) 14:00 ~ 16:30	成果報告会「オンライン×信州の新しい可能性(仮)」

- ◎講座の時間以外に、各自で地域での実践活動(地域インタビュー、オンライン交流の企画・運営)を行います。
- ◎連続講座に参加希望の方は公開講座もご参加ください。
- ◎各回の講座に参加できなかった方のために講座の記録動画を配信し、オンライン交流でフォローします。
- ◎連続講座の参加申込は特設サイトからお願いします。応募内容を基に選考し、受講生を決定します。

## 講師・アドバイザーのプロフィール



広石 拓司氏  
株式会社エンパブリック  
代表取締役

「思いのある誰もが動き出せ、新しい仕事を生み出せる社会」を目指し、地域や組織の人たちが知恵と力を持ち寄り、まちづくり、仕事づくりに取り組む。社会起業家の育成のほか、対話を通じて地域住民を新たな公共の担い手へと育てるプロジェクトを行政と協働で数多く実施。書籍「専門家主導から住民主体へ」「ソーシャルプロジェクトを成功に導く12ステップ」。慶應義塾大学総合政策学部等の非常勤講師も務める。



新 雄太氏  
東京大学大学院工学系研究科  
特任助教

建築設計・意匠、空き家活用、地域運営等を専門領域としながら、長野県各地の様々な地域づくりに携わり、多様な主体が関わるワークショップや地元学講座の開催経験も豊富。2019年～信州地域デザインセンター【UDC信州】アドバイザー。



アドバイザー 船木 成記氏  
一般社団法人つながりのデザイン  
代表理事

株式会社博報堂入社後、ソーシャルマーケティング手法によるビジネス開発業務に従事。その後、尼崎市をはじめ全国のまちづくりやブランディングに多数関わる。現在は、インナーブランディングを地域づくりの基盤として捉え、自身の活動の中核に据えている。2017年～19年長野県参与を務める。

### 〈主催〉長野県

長野県 企画振興部 地域振興課(担当:石川)  
TEL: 026-235-7021 Mail: katsuryoku@pref.nagano.lg.jp

### 〈運営事務局〉株式会社エンパブリック(担当:高橋、矢部)

TEL: 03-6303-3195 Mail: info@empublic.jp

講座の詳細、参加申込、お問い合わせ、参加方法の  
相談は特設ページ・運営事務局まで

nagano-machimura.net

